

「同窓の集い」6月7日(土)開催!

内幸町プレスセンタービル内「レストラン アラスカ」にて

日時 令和7年6月7日(土) 12:00(11:30 開場)

場所 レストラン アラスカ

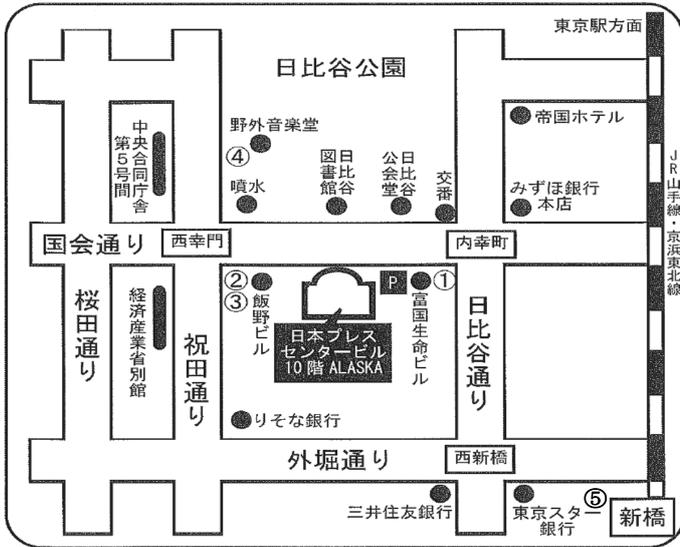
東京都千代田区内幸町 2-2-1 プレスセンタービル10階
TEL.03-3503-2731

- ①都営地下鉄(三田線) 内幸町駅 A7 出口徒歩 1分
- ②東京メトロ(千代田線) 霞ヶ関駅 C4 出口徒歩 2分
- ③東京メトロ(日比谷線) 霞ヶ関駅 C4 出口徒歩 2分
- ④東京メトロ(丸の内線) 霞ヶ関駅 B2 出口徒歩 4分
- ⑤JR線新橋駅 徒歩 10～15分

会費 10,000円(男女とも)

新卒者 無料

※5月末日までに出席のご返事をお願いいたします。



窓の下に日比谷公園の緑、遠くに丸の内ビル街を望むレストランは日本プレスセンタービルの最上階にあります。天井の高さが15mあるゆつたりとした空間で旧交を温め、新しい出会いがあるひと時を一緒にしませんか。関東支部は「総会準備委員会」を中心にひとりでも多くの同窓生に参加していただくよう準備を進めています。今年の「同窓の集い」はひと味違います。どうぞご期待ください。

本紙編集長 佐藤達生



2025年(令和7年)
4月19日発行
第36号

発行人 高橋初雄
編集人 佐藤達生
題字 宮絢子



2024年の「同窓の集い」より

「同窓の集い」へのお誘い

村上高校同窓会関東支部会長

高橋初雄(24回)



同窓の皆様におかれましては、お変わりなくお過ごしのことと存じます。昨年は新年早々に能登半島地震が発生し、その後も大規模水害、酷暑等自然災害が各地で発生するなど厳しい1年となりました。関東支部の活動を振り返ると、5年振りにコロナ禍以来飲食を伴う「同窓の集い」(総会・懇親会)を6月に開催し100名余りが出席、大いに盛り上がりました。11月に歴史散策の会を開催、寅さんでお馴染みの「柴又帝釈天」界限を散策し、年明け2月には、大先輩御歳93歳の杉本孝一郎氏の講演会(空襲と疎開 東京から関川村・村上町へ)を開催致しました。ご参加頂いた方々から「平和の尊さを次世代に繋げていきたい」この一点で精力的に活動されている姿に感銘を受けたとの言葉を頂きました。

3月3日に母校の第77回卒業式が挙行されました。今回の卒業生は113名、それぞれの道に向かって期待を胸に秘め、母校から巣立ちました。遠く離れた故郷から関東地区に出てくる新同窓生を暖かく迎えることは、関東在住の同窓の者として大切な役割と改めて感じました。

さて同窓会関東支部は、同窓生が集まり親しく交流できる「同窓の集い」を6月7日(土)に開催致します。会場は日比谷公園を一望に見渡せる高名なレストラン「アラスカ」での開催となります。

役員・幹事一同、万全の準備を進めています。会員の皆様には、同窓の方々にお誘いのお声かけをして頂き、「同窓の扉」を共に開き、絆を深めて頂くよう、ご出席をお待ち申し上げます。



村上大祭にて。上片町の屋台を背景に

「訪朋記」の2回目は、村上が誇る二つの酒蔵で重要な仕事をしている同窓生にインタビューしました。宮尾酒造株式会社の宮尾淳造さん(27回生)と大洋酒造株式会社の佐藤雅彦さん(45回生)です。二つの酒蔵には経営手法において異なる部分がある一方で、酒造りには似た哲学があるように感じられます。知っているようで知らない「メ張鶴」と「大洋盛」のことを教えてもらいました。

(聞き手：本紙編集長・佐藤達生)

—奇しくもお二人は村上上市上片町生まれです。

宮尾淳造(以下「宮尾」) 私は村高を卒業して東京の大学に進学し、東京で就職しました。佐藤雅彦さんが生まれたのが私が高校を卒業した頃ですから、村上で会ったことはありません。

佐藤雅彦(以下「佐藤」) そうですね、宮尾淳造さんとは時間が重なっていません。私の祖父が大洋酒造の三代目の社長を務めています。戦時中に国家総動員法に基づいた企業整備令というのがあって、村上税務署管内に14あった酒蔵が合併してできたのが

下越銘醸、のちの大洋

酒造です。私の家も合併した酒蔵のひとつです。

—すると酒蔵で働くことになる経緯がずいぶん違うようですね。

宮尾 私は家業に就くつもりはなかったのですが、7年くらい前に実家である会社で働くことになりました。私の仕事は広報や輸出業務なので、そのまま東京で仕事をしています。

—ウェブサイトがおしゃれですね。**宮尾** いまのサイトは2年かけてつくりましたので、みなさんにも見てほしいですね。

—輸出業務はどんなことをされる

のですか。

宮尾 宮尾酒造は問屋を経由しない販売店との直取引です。取引先と直接お会いして取引条件を決め、品質維持のため商品貯蔵施設や在庫管理の実態などを確認

します。国内も海外もその仕事は変わりません。昨年は、アメリカ本土、ハワイ、オーストラリア、韓国、タイ、シンガポール、香港、マレーシア、ベトナムな



佐藤雅彦 / 1975年2月26日、村上上市上片町生まれ。幼い頃からお祭りが大好きで現在も深く関わっている。青年経済人団体である村上商工会議所青年部で会長を務め、地域貢献にも尽力。大洋酒造には平成9年4月入社。営業一筋で現在も全国を行脚。

蔵に届けたいお客様の声(佐藤)

蔵に届けるのも大切な役割

どを訪問しました。1年のうち2か月くらい海外にいました。

—佐藤さんは大学を出てすぐ大洋酒造に入社されたんですね。

佐藤 将来は大洋酒造で働くんだよ、と言われながら育ちました。小学校の文集に、将来の夢は「酒屋さん」と書いてあります。洗脳されたんでしょうか(笑)。

—2024年の年末は日本橋のブリッジにいがたで行われた「村上フェア」に出店されていました。

佐藤 おかげさまで予定数をお買い上げいただきました。問屋を通した

販売が多いですが、酒蔵が消費者に向けたプロモーションを行うことは重要で、直接お客様に販売できるのはもちろんですが、お客様の声を

です。私はコロナ禍の前は月に3、4回出張していましたが、いまでは年に5、6回です。2025年への年越しは札幌で迎え、元日に村上へ帰りました。

—「メ張鶴」と「大洋盛」は商品の流通のルートが違うんですね。

宮尾 それぞれ会社の考え方ですが、一概にどちらが良いとは言えません。直販は搬送費が必要ですし、問屋を経由すればマーケティングが発生します。

—失礼な質問ですが、二つの酒蔵はどんな関係なんでしょうか。

佐藤 よくその質問をされます。

村上の米をつくり、酒をつくり、人をつくる

郷里の地酒

大洋盛

常設展示場「和水蔵」
～見学無料～
村上にお帰りの際はぜひお立ち寄りください。




ホームページ Instagram



「ライブルなんでしょう」とか、「怖いんじゃないの」とか(笑)。

宮尾 そう思われるのも仕方ないのかもしれないが、「淡きこと水の如し」ですね。一緒に何かを行うことはありませんが、敵対することはありません。

佐藤 業界が共有する課題は日本酒の消費量が減少していることで、二社が競合してもしようがないですよ。—では、それぞれ相手が造る酒をどう思っているのでしょうか。

佐藤 村上大祭のとき上片町でふる

訪問記

同窓生のいまを聞く

宮尾淳造 (27 回生) × 佐藤雅彦 (45 回生)

月島「Manzu2」(村上市堀片「酒道楽工藤」のご子息経営)にて



まわれるのは、当然ですが「張鶴」です。フルーティで呑みやすい、きれいな酒という印象です。ただ、村上で他社の酒を呑むと周りからとやかく言われますので、普段は「大洋盛」を呑んでいます。

宮尾 私も自社の酒以外は呑みません。

——えー!? いろんな酒の呑み比べは楽しいと思いますが。

宮尾 他社と味を比較してもしよ
うがない
です。比
較する意
味がないんです。美味しさの定義はそれぞれ違いますから同じような酒を造ることはありませ
ん。他社はどうあれ、自社の酒の味を磨くのが本筋です。

美味しい酒を安くが地酒屋の本分(宮尾)

「張鶴」と「大洋盛」は何

たく違いますが、お二人には共通点があるように見えます。村上の酒としての共通項はあるのでしょうか。

宮尾 鮭や地元の産物ありきの酒だと思います。私たちが造る酒は食中酒です。食事の間飽きずに飲み続けられる酒です。村上でとれる魚は鮭をはじめとした白身魚が主ですから、それに合う酒になります。新潟の酒を淡麗辛口と表現するのは、そういうことなんです。

佐藤 鮭も本当は白身魚ですからね。

——村上市の観光キャッチフレーズ「鮭・酒・人情(なさけ)」が腑に落ちますね。

佐藤 大洋酒造の「紫雲大洋盛」は、村上市と関川村でしか流通していません。東京での「村上フェア」にも出品していません。

宮尾 宮尾酒造の普通酒は「張鶴花」ですが、これも県内限定です。

——リーズナブルな商品が地域限定なのはなぜですか。

宮尾 美味しい酒を地元の方に安価に提供するのが地酒

屋の本分だからです。ベースになる酒の品質向上が全製品のレベルを上げることになります。

佐藤 そうですね。大洋酒造の「紫雲大洋盛」も同じコンセプトの商品です。——だんだん共通点が見えてきました。同窓生の皆さんにアピールしたいことがあればお聞かせください。

宮尾 村上には「全国新酒鑑評会(主催・独立行政法人酒類総合研究所)で金賞を受賞する酒があることを、改めて認識したいと思っています。

佐藤 「特別本醸造大洋盛」は口当たりが柔らかで呑みやすい酒なので、お勧めします。

——関東地方在住者が多い本紙の読者がその酒を買い取るお店を教えてください。



宮尾淳造 / 1956年9月12日、村上市上片町生まれ。宮尾酒造の二男。村上高校、法政大学卒業。イトーヨーカ堂本社、現三井物産流通HLDを経て、宮尾酒造へ入社。専務執行役員、営業本部長。東京常駐で、営業全般、輸出業務、広告宣伝を担当。

ください。

宮尾 当社のウェブサイトの特約店が掲載されていますので、ご覧ください。また全国有名百貨店や成城石井や紀ノ屋などでも販売しています。

佐藤 アンテナショップ、御徒町吉池、肉のハナマサ、スーパーのヤオコーなどにあります。

——近くを通ったら買いたいと思います。今日はどうもありがとうございました。同窓のみなさま、これを機会にふるさとの銘酒をぜひご賞味ください。

宮尾酒造の詳細・買えるお店等については↓QRコードから。



Instagram



ウェブサイト

張鶴
しめはりつる

創業 文政2年(1819年)
宮尾酒造株式会社

女優さん達と戦争花嫁を訪ねて

安富成良(19回)

私は今年(2025年)1月下旬に1週間ほど、米国西海岸のシアトルに住む戦争花嫁さん3名と中西部のオハイオ州に住むお一人を訪ねてTBSの取材に同行した。

今回の旅は8月5日(金)から「よみうり大手町ホール」で26回公演される戦後80年企画の舞台「WAR BRIDE」(主催:リカと日本の懸け橋・桂子ハーン) (主催:TBS/読売新聞社/TBSラジオ)で、主人公の桂子ハーン役を演じる今が旬の女優の奈緒さんを始め、TBSディレクターの川嶋龍太郎さん、カメラマンのYさん、奈緒さんの所属事務所のTさん、メイクアップアーティストのMさん、そして私の6人が先ずはシアトルを訪れた。

そこでは舞台の取材のため戦争花嫁のインタビューを映像に収めた。シアトルの3人の戦争花嫁さんは、30年近く私を取り組んでいてライフワークになっている戦争花嫁研究で出会った方たちである。事前に3人とオンラインでPCの画面を通して川嶋さんとお話をした。また、オハイオ在住で今年95歳になる桂子ハーンさんは川嶋さんの伯母で2022年にTBSドキュメンタリー番組と2023年にTBSドキュメンタリー映画祭でその人生を紹介された方である。

今回の取材で収録した映像は、いずれ2025年から26年にドキュメンタリーの形にしていきたいと川嶋さんは語っていた。シアトルでの収録では二人の花嫁さんが

歌う「瀬戸の花嫁」や「上を向いて歩こう」「アヴェ・マリア」などのデュオに合わせて私がピアノ伴奏をした映像も少し流れるかもしれない楽しみである。戦争花嫁さんやその家族にもインタビューした奈緒さんは、インタビュー中に何度も皆さんのお話に感動して涙を流し、撮影中にそばで見ている私も大変感動したことも忘れられない思い出である。

先ずは今年8月の「よみうり大手町ホール」での約1カ月公演のうち、皆さんのご都合の良い日に村高の同窓生グループとして、観劇に行きたいと思っている。チケットは1万1000円。主演は桂子ハーンさん役を演じる奈緒さんで、相手の米兵役(ご主人・フランク)はウエントズ瑛士さん、そのほかテレビなどでもおなじみの俳優さんも出演する。「劇団チヨコレートキー」の主宰者の日澤雄介さんの演出、脚本の古川健さんのコンビは2022年度の読売演劇大賞の大賞受賞者でもある。8月には一緒に舞台見学をしませんか! (狭山市在住)



アトランタ空港で(右端が筆者)

舞台「WAR BRIDE」公式サイト
<https://www.warbride-stage.com/>

村上高校によせて

廣田昭美(33回)

村上高校を卒業してはや四十数年になります。

17歳の頃、とても楽しかったなあと思ひ出されます。

わたしは近所の先輩にダンス部に誘われて入りました。

顧問は滝沢和子先生で、太鼓を手に持つ指導に当たる姿は有名で、透きとおる大声で大会前になると、体育館全体をつかっでそれぞれの立ち位置を決め、ストーリー性のある作品に仕上げていきます。

1年の時は「浦島太郎」だったか。先輩が手足が長くうつくしかったなあ。

2年の時は「ホロコースト」。ドヴォルザークの惑星の曲を使った作品だったかな。

3年の時は「かぐや姫」。

わたしはおばあさん役でした。記憶違いがあったらごめんさい。

とにかく色々吸収する年頃でもありましたから、創作ダンス部を通じて学ぶところが多かったです。

こんな思い出を語る歳になりました。

その後私は、新潟県で小学校教員となり勤務すること4年。

その後出会いはあり、台東区にとついで35年になります。

こちらはハンカチーフ製造卸を営む創業94年になる会社です。



東京都台東区で創業94年の老舗ハンカチ専門店を営む筆者

昨日12月16日、広報紙「村高」の編集担当をされている佐藤達生さんと工藤尚廣さんが弊社にお見えになり、原稿依頼をされました。

本部発行の広報紙はあるけれど、支部発行のそれがあるのは珍しいらしく、先輩方の心意気を感じて、筆をとりました。

時々、お店にいらっしやいました村上高校の大先輩(8回生)で、東京村上市郷友会の前会長である赤見市郎様が昨年他界されたとのこと。この場をお借りしてご冥福をお祈りするとともに、皆様のご健康とご多幸を祈念いたします。(台東区在住)

ハンカチーフ・バンダナ・ガーゼ・手拭・風呂敷・タオル | オリジナル製造企画販売

創業昭和5年
株式会社 廣田精孝商店

〒111-0056
東京都台東区小島1-1-2
TEL03-3861-1101/FAX03-3861-1104
hirota@jcom.home.ne.jp

贈答品や慶弔事の返礼品・記念品等のご要望にお応えします。
33回卒 廣田昭美(旧姓・菅井)

「まさか！」 人生最後の受賞

佐藤方直（20回）

「文部科学大臣賞だよ！」との電話に、「えっ！」と驚くばかり。まさか、あの作品が第一席になるとは信じられませんでした。ここ数年「賞」とは縁遠かったのですが、まさか首席とは、驚きとともに嬉しかったです。物心ついた頃、父（竹南）に筆を持たされたのが私の『書』の始めです。幼稚園の頃、病気で入院した時に父が病室に飾ってくれ、見た人から「上手だね」と褒められ、一人悦に入っていたことを覚えています。

また、小学校5、6年生の夏休みには、大人に交じって2泊3日の錬成会（会場は岩船諸上寺下の海天寺）に参加し、朝から晩まで書き続けたこともありました。高校生まで10年間ほど近所の友達と一緒に教わっていました。

子どもの頃は熱心に筆を持っていたにもかかわらず、中学校に勤務していた約40年間は、ほとんど筆を持つことはありませんでした。マイクやジョッキを持つ機会は多かったです。

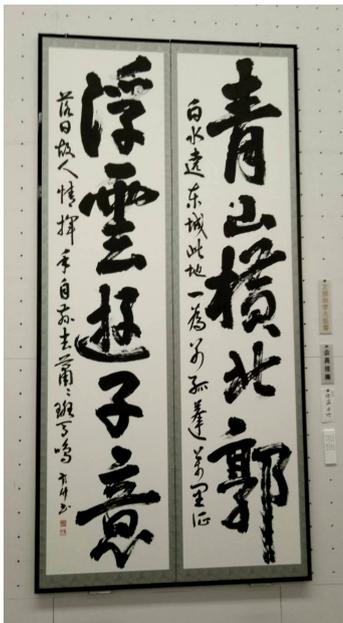
退職後のある日、「冥途の土産にもう一度

筆を持つてみたら」と友人に背中を押され、父が生前所属していた書道同文会に入会し、再度書き始めました。が、40年間のツケは大きく、思ったような線が引けず、筆使いが上手くいかずと、四苦八苦の毎日を送るうちに10年が過ぎました。さらに、ここ数年は腰痛に悩まされ、通院の日々が続いていました。床に四つん這いになって書いていると腰への負担が大きく、一行書いては休憩、そしてまた一行書いての繰り返しでした。

そのような中で、今回はこれまでとは違った表現を試みたくなり、大きな文字と小さな文字を組み合わせた作品に挑戦しました。3カ月ほど書きましたが、なかなか思ったようにできず苦戦しました。最後は、「もう駄目！ 無理！」と諦めて表具店に作品を送りました。自分ではまだまだ満足できない作品でしたが、文部科学大臣賞を受賞でき、嬉しく思います。これで天国の父も少しは喜んでくれているかと思えます。

これからは、この賞の名に恥じないように、またボケ防止のためにも、頑張つて筆を持ち続けていきたいと思えます。

（鎌ヶ谷市在住）



[上] 文部科学大臣賞に輝いた作品
[下] 会場を訪れた同級生たち。左から2番目が筆者

46年ぶりに思い出の表参道を歩いてみた

河内栄一（29回）

1978年に東京に出て来て初めて訪れたのが表参道だった。当時、表参道はPOPEYEで取り上げられることが多く、実際の表参道を見てみたかった。



46年経った表参道は明るいガラス張りのビルが多く、櫛並木の通りには世界のファッションブランドのお店のオンパレードであった。

表参道の交差点、大きな石灯籠が左右に立ち、櫛並木が続いている。表参道交番がひっそりと立っている。爬虫類の体のような輝くタイトルの壁にJONESの文字、少し歩くとCELINEのお店が現れる。

そして透明で大きなガラスのアップルストア。信号を渡ると通りの反対側にはガラス張りのビル、BVLGARI、BOSSが見える。公衆便所、同潤館、表参道ヒルズ、東急プラザ表参道原宿のビルと続く、神宮前の交差点にあたる原宿の通りの両側に石灯籠が立っている。通りの左側に東急プラザ原宿「ハラカド」、1階にDIOR、隣のビルにGOLDEN GYMの文字。右側にはグリーンファインタジアビル、ラフォーレ原宿、FENDER。神宮前の交差点を渡り、グリーンファインタジアビルの横を通る。

向かいには暗くなった通りに昔のままの南国酒家が入ったコープオリンピアが立っていた。

（戸田市在住）



表参道ヒルズの一部に再現された同潤会青山アパート

今年も信州高山から美味しい葡萄・りんごを産直価格でお届けします

ぶどう:「シャインマスカット」3kg 1箱 (税込)5,800円(別途送料)900円

りんご:「サンふじ」
5kg 1箱(税込送料込)4,800円
10kg 1箱(税込送料込)6,800円

その他の品種・価格はスマホで【信州高山宮川農園】で検索してください。

ご注文はFAXでお願いします
長野県上高井郡高山村中山 1949-5
宮川農園 宮川正康(全15回生)
Fax・Tel 026-246-9666
携帯 090-1554-2707

- (注1) 平凡出版からアメリカの西海岸のポップカルチャーと日本のポップカルチャーを発信していた。
- (注2) ロエベ (LOEWE) スペインを代表する世界有数のラグジュアリーブランド、2024年11月にリニューアルオープンした。
- (注3) 巨大な彫刻のようなインテリアが見事。
- (注4) 2014年開業、お店から隔々まで見渡せる。
- (注5) 大谷選手が着ているジャケットのブランド。
- (注6) 同潤会青山アパートが忠実に再現されている。
- (注7) 同潤会青山アパート跡地に2006年に開業。
- (注8) 1965年竣工の10階建の賃貸オフィスビル。昔、2階のテラスに面して、Cawsという、メキシコがあり、髪を短くカットした長身の店長が笑顔で接客していた。
- (注9) 1987年に若者向けビルとして開業。
- (注10) アメリカの楽器メーカー、2023年に開業。
- (注11) 1965年オリンピックの翌年に建てられた日本最大のシンボル第一号、原宿のランドマーク的存在。

村高生に愛されたおふくろの味

齋藤欽也(32回)



昨年6月、高校卒業後初めて村上高校同窓会関東支部総会に妻と二人で参加いたしました。懐かしい同級生はもとより、サークルやご近所の知り合いの先輩等と一緒にさせていただきました。当時の思い出話で盛り上がる中で私の母の店「さいとう食堂」(正式には「食堂さいとう」という店名です)の話になり、この紙面をお借りして紹介させていただく縁をいただきました。

母の食堂は新旧の村上高校と共に歩んできたといっても過言ではないと思っております。旧さいとう食堂は村上市細工町にありました。元々は寺町の料亭出身の祖母が戦後に総菜店として開店したのが始まりです。昭和34年に嫁いだ母が祖母と二人三脚で「さいとう食堂」を切り盛りしだすと、有難



塩引き鮭を手にした「さいとう食堂のおばちゃん」

いことに村上駅から通学する多くの村高生にその胃袋を満たす店として愛されるようになっていきました。

昭和47年に村上高校が村上駅前の上田町に移転すると「さいとう食堂」も後を追うように移転することとなりました。私も新校舎に通うことになりましたが、高校の目の前に母の店があることは同級生には気恥ずかしいこともありましたが、当時は弁当持参でしたが、母は店で作った弁当を毎日靴箱にこっそり入れに来るのです。食堂の味でいいねと同級生には言われました。私のおふくろの味は「さいとう食堂」の味でした。新校舎になっても「さいとう食堂」は村高生に愛されており、妻の姉はバレー部部長と部活帰りに毎日立ち寄ってはかき氷などを食べ、「さいとう食堂のおばちゃん」と談笑するのが日課だったとか(笑)。

「さいとう食堂」は平成20年に肝っ玉母ちゃんである母の腕が思うように動かなくなり閉店。当時国道7号線沿いの「らーめんこくまる」が店舗を引き継ぎ営業されています。細工町の店舗は長年父母の住まいとなっていました。平成の終わりに相次いで亡くなり空き家となりました。空き家の活用を考えていたところ、大町の吉川さんにご縁で借りてくださる方を紹介していただき、町めぐりの宿「よはくや」として営業されています。いつになるかわかりませんが細工町の店舗跡で一日「さいとう食堂」のかき氷を復活するのが夢です。母を丸ごと使った懐かしいかき氷を食べにいらっしやいませんか? (さいたま市在住)

映像が語りかける真の豊かさ

黄地貴子(41回)



昨年夏の頃のお話です。知人からおすすめ映画があると言われて、その題名を尋ねたところ「おくみおもて」と言うので驚きました。話をもう少し聞きますとやはり故郷近く旧朝日村奥三面のお話、感想も「見応えがあった」というので私も観に行くことにしました。とはいえ探してみると上映場所や期間がわりと限られている映画で、私は少し待つて9月末に観ることができました。その映画は「越後奥三面一山に生かされた人々」です。ご存知でいらっしやいますか? 旧朝日村奥三面地区を題材にした映画で作品は二部に分かれており、第一部は奥三面で生活する人々や、その春夏秋冬の記録(第二部はダム建設のために閉村、移住先での新生活の記録)で、私はこの第一部を観ました。作られてだいぶ経つ映画ですが、デジタルリマスター版となつて映像は観やすく鮮やかでした。40年以上前の奥三面の人々は表情も生き生きとして優しくあたたかく、また飾り気のない言葉や動きは力強くたくましさがあつて、いまの街の実録ものとはまた違う、線の太い生きる現実感がありました。厳しくも懐深い奥三面の大自然、そして人々の生活のすぐそばにも神々は宿り、畏怖と感謝の祈りを捧げ山々と共に生きて生かされて暮らす人々...その様子にまた私自身も幼少の頃を思い出し、

懐かしくあたたかい気持ちになりました。同じような感想はほかでも多く、奥三面とその暮らしは私たち日本人の心の原風景なのではないかと感じました。しかし面白いことに同映画パンフレットによるとこの「懐かしさ」の感想は映画を観た海外の人々からもあつたとあり、不思議ですが嬉しい気持ちがあります。また奥三面は日本民俗研究を支援した澁澤敬三氏(澁澤栄一氏の孫、澁澤財閥2代目)により、その存在がいち早く注目され、彼自身も奥三面を訪れ研究を行つています。その弟子の民俗学者・宮本常一氏、またその弟子の姫田忠義監督にその思いがリレーされて、この映画は作られました。

全戸移住を以つて閉村式が行われたのが1985年9月。今年でちょうど40年です。効率化を求め、そのためにかえって忙しく生きてしまつていく私たち。このような令和の時代にこそ、故郷、越後奥三面の映画は求められるものではないでしょうか。(世田谷区在住)



村上茶栽培 製造販売 創業明治元年

富士美園

併設 話題の喫茶 茶寮 力ネエ
村上市長井町4-19 TEL 0254(52)2716

お茶以外にも村上の事なら
お任せください
取締役会長 飯島久(18回生)

同期会 地元の幹事さんありがとう！

小林敦子（30回）

令和6年8月11日、瀬波はまなす荘にて同期会が行われました。参加者は47名、数学の藤川先生も加していただきました。「もう80歳を超えたよ」とおっしゃっていましたが、笑顔も話し方も当時のままでした。同期生の中には先生より年上に見える人もいたりして…（失礼しました！）。

この学年は7クラス、渡辺先生、木村先生、高橋先生、高木先生、板垣先生、藤川先生、山口先生が3年間担任をしてくださったと記憶しています。2008年に卒業後30年を記念して集まり、その後5年ごとに開催してきました。今まで木村先生、高橋先生、高木先生が参加してくださり、思い出話に花が咲きました。

佐藤孝樹プロによる記念撮影、故人への黙祷の後、宴会が始まりました。座席はくじ引きで、あまり話したことがない人も同テーブルでした。村上ルー？とかで、開始後30分は座席を移動できます。「私のこと知っていますか？」「何組だったのですか？」という会話もチラホラ聞かれました。高橋市長も参加して、後半は自由に座席を移動し、楽しく歓談しました。

前期高齢者になり、見た目はすっかり変わってしまった人もいますが、ひとたび話が始めると40年前にタイムスリップしてしまうのが同期会のおかげです。女性は子育て、親の介護等でなかなか参加できない人もいますが、卒業して以来の再会だったり、孫自慢が始まったり、時間はあっという間に過ぎていきました。ほとんどの人が二次会へ流れ込み、深夜まで旧交を温めています。

「本人の了解を得た珍エピソードを紹介し、一次会から移動するとき、Nくんの靴がなく、とりあえずスリッパで二次会には参加していました。翌日幹事さんがいろいろ問い合わせて探してくださ

たのに結局見つからず、新しい靴を買って東京へ戻ったそうです。「おかげで新しい靴が買えたよ」と寛大なNくんでした。

当日の企画・運営は、地元の方を中心に17名の幹事さんが行ってくださいました。準備会が集まったリグループラインで打ち合わせをしたりと、大変お世話になりました。案内状の發送・名簿作成など、幹事さんの細やかなお気遣いがあるから、同期会は今後も存続していくと思われま

す。「5年後と言わず、次は3年後にやろうよ」の言葉が飛び交い、盛会のうちにお聞きとなりました。



昨年8月11日に瀬波はまなす荘で開催された同期会。前列右から2番目が筆者 撮影：佐藤孝樹

歴史散策の会 葛飾柴又の魅力を満喫！

臼井潔人（27回）

2024年11月9日に恒例の歴史散策の会が開催された。散策先は葛飾区柴又、ご存じ瀧美清主演映画「男はつらいよ」の舞台である。

快晴のもと11時に柴又駅に集合した会員は8人。到着早々「寅さん記念館 山田洋次ミュージアム」が前の週から改修のため閉館していると知らされた。探訪先の目玉が一つ消えてしまったが、「寅さんが休みなら、菊まつりがあるさ」と気を取り直して帝釈大参道へ。

まずは参道入口すぐの「吉野家」に直行し草餅を購入。この店は同行者の推しの通り草餅の色が濃く、餡も上品。笹団子にうるさい村高卒業生を満足させるものであった。

土産を確保して帝釈天に参拝。境内の内外は七五三詣でに来た親子連れから和服を着たインバウンド観光客まで大賑わいであった。寅さんの恰好をしたポランテア（？）が山門で写真撮影に応じていた。

帝釈天の正式名称は経栄山題経寺。日蓮宗のお寺で開基は寛政年間（1629年）。帝釈堂の内外には多くの彫刻が施されている。特に帝釈堂内陣の外側にある10枚の胸羽目彫刻は、法華経の説話を選り出して彫刻された見事な作品であった。

今回の散策の目的の一つがウナギを食べること。下見では参道の老舗「川千家」で試食を済ませたが、通りに「鱻 宮川」の看板を発見、直行した。店は注文してからウナギを割くので、料理が出るまで40分はかかるという。小上がりでビールを飲みながら歓談、充実したランチタイムとなった。

うな重とビールで満足し、このまま帰宅しようという空気が一瞬流れたが、幹事に促され次の訪問先である山本亭に向かった。

山本亭はカメラ部品の製造で成功した山本栄之助翁の自宅であった。関東大震災後柴又に移り住み

以後4代にわたり使われていたものを葛飾区が買い取り、平成4年から一般公開されている。

屋敷は和風建築に昭和初期独特の西洋建築が融合された建物で、有名な庭園は池泉、築山、滝を配した典型的な書院庭園で見ただえのあるものであった。山本亭を出て江戸川の土手へ上がり、矢切の渡しを眺めてから、令和4年1月をもって廃業した「川甚」の跡地を見て柴又駅に向かった。川甚は「男はつらいよ」第1作で、寅さんの妹さくら（倍賞千恵子）の結婚式の舞台となった老舗料亭であった。

柴又駅で歴史散策はお聞きとなったが、精鋭4人はJR金町駅に向かい、商店街を探索、居酒屋で打ち上げを開催したのであった。



帝釈天の境内にて。左から2番目が筆者



〒958-0841 新潟県村上市小町3-38
☎0254-53-2107 FAX 0254-53-0322
定休日 毎週水曜日・第1、第3火曜日 不定休あり

臥牛会 会員以外もコンペ参加は大歓迎!

稲葉潔(27回)

村高関東支部同窓会のゴルフ同好会「臥牛会」は小田洋雄会長(16回生)のもと現在、会員数男女44名で昭和63年第1回ゴルフコンペから毎年、春(4月)と秋(10月)の年2回ゴルフコンペを開催し、発足から38年ゴルフコンペでの交友を通じ同窓の親睦を深めています。令和6年春はトライアルでおおむらさきゴルフ倶楽部(埼玉真比企部)で開催しましたが、秋にはやはり地理的、交通の利便性の良い紫カントリークラブあやめコース(千葉真野田市)での開催に戻し、本年4月の開催地も同ゴルフ場を予定しています。この機会に「興味ある方には是非参加をお願いします。」

「臥牛会」への入会は随時受け付けていますし、会員でなくともコンペ参加は大歓迎です。

また、毎年12月には新宿で交流を図る忘年会を行い母校・郷里、ゴルフ談話等大いに盛り上がり有意義な宴会となっています。

「第73回」ゴルフコンペ結果

令和6年4月25日 於：おおむらさきゴルフクラブ 参加者23名

優勝：伊藤マユ子(21回生) ネット69(HD16)
準優勝：板垣恒彦(27回生) ネット74(HD28)

3位：稲葉潔(27回生) ネット76(HD12)

「第74回」ゴルフコンペ結果

令和6年10月24日 於：紫カントリーあやめ西参加者26名

優勝：菅原孝(20回生) ネット62(HD24)
準優勝：木村香(19回生) ネット65(HD20)

3位：鈴木陽一(20回生) ネット67(HD11)

なお、臥牛会参加ご希望の方は事務局までご連絡下さい。

事務局：稲葉潔(27回生)

kyoshi.inaba@outlook.jp

総会・懇親会 時のすきまを紡いだ絵葉書

脇川司(26回)

昨年6月、初めて関東支部の村高高校同窓会に参加しました。私は正式な参加者というより、会場の後で絵葉書の販売をしながら、会の様子を家内と一緒に見させて頂きました。きつかけは、同級生の木林祥子さん(旧姓・長谷川)から誘いを受けたことからです。彼女は、数年前に村上市に戻り、父親の趣味の木工細工を引き継いで、ほおずきなどのアクセサリーを作って活動しています。令和4年の関東支部の同窓会から、すでに販売していた経験があり、木林さんから「脇川くんもせつかく村上の風景画を絵ハガキにしてあるんだから、一緒に同窓会で売ろうよ」と声をかけてくれたことで実現しました。

絵葉書は、水彩で描いた風景画を元に印刷したもので、30種類ほど展示させていただきました。お陰様で当日、多くの出席者の方から購入していただき、本当に感謝しています。

さて、同窓会のほうは、諸先輩のあいさつ、講話の後、途中から趣向を凝らしたプレゼントタイムに切り替わり、和やかな雰囲気ですごく過ごすことができました。余興司会者は佐藤隆くん、ねじり鉢巻きに村上大祭の法被を着て登場し、ユーモア溢れる話し方で、場の雰囲気盛り上げてくれました。「あれ、彼はこんなキャラだった？」と思うほどの名



村上から総会に出店。右が筆者

司会ぶりでした。彼と会うのは、約50年ぶり。きつとその間に鍛えられた話術なのだ、感心しながら聞いていました。合間に「絵葉書がまだあまっています。是非お買い上げください!」と何度か言ってもらい、なんともありがたい限りでした。絵葉書は市内の町屋の風景を描いたものがほとんどでしたが、参加者のある人が「この近くに私の実家があったのよね」と、感慨深げに見入ってくれたのは本当にうれい瞬間でした。今はSNSやラインなどの時代で、連絡に絵葉書を使うことは少なくなりましたが、額に入れてもらえれば、立派なインテリアになります。

会の最後は校歌斉唱、オペラ歌手の和泉聰子さんの先導で、全員で5番までフルに歌いました。その高らかに伸びのある彼女の歌声に導かれ、圧巻の締めくくりでした。なにより、彼女のオペラ風な校歌はとても新鮮で、今でもありありと耳に残っています。

その後、四谷の会場近くの中華飯店に26回生16人が集合。狭いながらも居酒屋風の雰囲気です話や近況報告に花を咲かせ、時の経つのを忘れませた同窓会がきっかけで、懐かしいひとときを過ごせたことに本当に感謝しています。

東京村上市郷友会 郷里の人知を開発し勉学を奨励

佐藤勝(14回)

東京村上市郷友会は創立45年。記録に「明治12年某月、村上市の東都に在る者十数名が九段坂上葦原に合し親睦を厚くし、郷里の人知を開発し勉学を奨励せんがためこの会を創立させる」とあり、新潟県人会よりも歴史ある同郷人の集まりとなっています。

長年先輩たちの活動を引き継ぎ現在に至っており、会員数は約120名です。主な活動は9月の総会を兼ねた「三面川の鮭を食べる会」、12月の「三面川の鮭を食べる会」の二つがあり、必要に応じ役員幹



毎年100名前後の参加者があり、村上市長や商工会議所長、新潟県人会の役員など多数の来賓を迎えている「三面川の鮭を食べる会」

海産物製造加工卸・観光土産品・各種ギフト用品

有限会社 **村上こがね**

代表取締役 勝見賢策(24回生)

三面川の鮭を使用した
甘口のしぐれ煮

〒958-0871
新潟県村上市久保多町8番地3号

TEL(0254)53-5515
FAX(0254)53-5502
e-mail m-kogane@aj.wakwak.com

事会を持つなどの活動を通して故郷の絆を強めています。「三面川の鮭を食べる会」には会員のお友達などの参加も多くみられ、入会は随時受け付けており入会を歓迎しています。

▼会長：佐藤勝(14回生) 東京都西東京市南町6-5-21
TEL090-3906-1165

▼事務局：佐藤方直(22回生) 千葉県鎌ヶ谷市初富本町1-21-5-601
TEL090-5797-2973

令和6年度総会承認事項

■会計

【令和5年度収入の部】

総会会員参加費	0円
来賓御祝金	0円
本部助成金	0円
前年度振替口座残金	10,588円
維持会費	739,000円
寄付金	0円
広告代	36,000円
雑収入(利息)	4円
前年度繰越金	626,454円
合計	1,412,046円

【令和5年度支出の部】

総会費	70,551円
印刷費	205,166円
通信費	252,708円
会議費	213,311円
運営費	57,078円
旅費慶弔費	100,000円
次年度繰越金	513,232円
合計	1,412,046円

■会則改定

令和6年度村上高校同窓会関東支部総会が2024年6月15日、主婦会館プラザエフ(千代田区六番町)で開催された。会務、会計と監査に関する報告が承認され、関東支部会則改定案が議決された。主な改訂箇所は以下の通り。

1. 支部会員が関東地方以外に転居しても支部会員資格を継続できるものとした。
2. 幹事の役割を明確にするため幹事と事務局員を分離。幹事に関する新しい条文を規定し、会長は幹事を委嘱できる。幹事は事務局長とともに、本会の活動計画の推進・会務の運営および執行にあたるものとした。

星和会 好評を博した「大須戸能」講演

佐藤勝(14回)

星和会は村上高校同窓会関東支部の中から生まれ、平成3年に同窓会の最長老であられる高橋利男さんの声掛けにより、旧制村上中学校及び新制初期の同窓生の集まりとして発足したものです。年配者だけでシニアライフの充実と相互啓発の場として活動を続けています。メイン行事は毎年11月の会員が得意分野での講演を行い、併せて懇親の午餐会を催しています。会員の大先輩方は立派な方々が多く、講演会は非常に興味深く有意義なもので会員以外の参加者も多くあります。昨年11月には田仲一成さん(併1回生)による「大須戸能」の講演を行い好評を博しました。



星和会の代表幹事を長年務めた田仲一成さんは東大東洋文化研究所名誉教授、中国演劇の研究者の第一人者である

員資格を60歳以上と戸戸を広げて入会を歓迎しています。

▼代表幹事・佐藤勝(14回生) 東京都西東京市南町6-5-21
Tel.090-39006-1165

▼事務局・佐野清克(15回生) 東京都西東京市北原町1-34-11
Tel.090-4738-0853

杉本孝一郎氏講演会 今を「戦前」にしないために

工藤尚廣(31回)

2025年は戦後80年の節目の年です。戦争はなぜ繰り返されるのか。あらためて目を向ける時期にあると思っています。今は次の世界大戦の「戦前」であると危惧する人もいます。2月1日に東京新潟県人会館で開催した「杉本孝一郎氏講演会 空襲と疎開」はその思いから企画しました。

杉本氏は1932年に東京都京橋区(現・中央区)で生まれました。1945年2月、空襲の悪化に伴い、岩船郡村上町(当時)に身を寄せました。

講演会では、焼け野原となった東京の風景のことだけでなく、戦後も村上に留まり、働きながら村上高校定時制(6回生)に通ったことや弁論大会で優勝されたこと、岩船出身の奥様と結婚され飯野で暮らしていたことなども話されました。そして「さまざまな苦労があったけれど村上は僕にとって大切なふるさとです」と気持ち吐露されました。

戦争はその「大切なふるさと」を荒廃させる行為なのです。今を戦前にしないために、杉本氏は現在お住まいの埼玉県所沢市においても「平和を語る会」の語り部活動を続けています。

講演会には44名の来場者がありました。卒業生だけでなく在校生にも聞いてほしい内容でした。戦後80年、世界情勢は日に日に危機感を増しているように思います。まさに「安逸の夢をむさぼりて、栄華に酔わむ時ならず」といえるでしょう。



1月27日に93歳の誕生日を迎えられた杉本孝一郎氏

ユニコ舎の本 戦争体験者手記集「境界」



第3集 安富成良(19回生) 寄稿
「戦争花嫁にとつての戦中と戦後」
第4集 杉本孝一郎(6回生) 寄稿
「忘れられない浮浪児たちの目」

同窓会向け特別価格で販売！
定価：各1,980円⇒1,800円

★ご購入希望者は下記へお問い合わせください。

工藤尚廣(31回生)

TEL. 080-3399-2770

E-MAIL. kudo@unico.press

株式会社ユニコ舎 <https://unico.press/>

週に1度 故郷を讀んでみませんか!

村上新聞は、村上市、関川村、粟島浦村を取材エリアに、圏域の政治、経済、社会、教育、スポーツ、歴史、文芸、街かど情報など幅広いジャンルをきめ細かにお伝えする、地域密着型の週刊新聞です。

1カ月1,100円(税込)・土曜日発行(第5土曜除く)
地方発送いたします(全国送料無料) ☎0254-53-1409
★お電話お待ちしております。

村上新聞

株式会社 村上新聞社 〒958-0842 新潟県村上市大町2-11
☎0254-53-1409・FAX 53-6088 メール info@m-news.jp

母校だより



選ばれる学校 づくりを推進



村上高等学校校長 萱森茂樹

村上高等学校同窓会関東支部の皆様には、日頃より本校の教育活動に対しまして御理解と御協力を賜っておりまして、心より感謝申し上げます。

令和6年度の本校は、1年生3学級、2年生4学級、3年生3学級体制で、全校生徒330人の在籍でスタートしました。令和7年度も3学級募集での入学選抜検査が行われましたが、定員を上回る志願者があり、1倍を超える倍率となりました。同窓会の皆様方の日頃からの継続的な御支援に感謝申し上げます。

令和6年度も、様々な教育活動において本校の生徒たちが大いに活躍しました。部活動においては、ソフトテニス部の2年生が活躍し、女子のペアが北信越大会やインターハイに、弓道部が北信越大会に出場しました。また、少林寺拳法で北信越大会及び全国選抜大会に出場した生徒もいました。

令和6年度の卒業生は113名で、そのうち大学等への進学者は、3月10日現在で、国公立大16名、私立大72名

となっており、また、専門学校等が17名、就職が3名、未定が5名という状況です。4年制大学への進学希望及び進学率が近年では年々高まってきており、令和6年度卒業生においても同様の傾向が見られます。全国的な状況は年内入試で進路を決めたいという受験者が増加傾向にあり、総合型選抜は難化傾向にあるようです。本校は、最後まで粘り強く、可能な限り広範囲に進学先を見据えて挑戦することを基本方針として指導しており、生徒もよく応えて頑張っています。

全国的な少子化の影響や、この地域における急激な生徒数の減少により、学級数が減る状況が続いていますが、新潟県の施策として、中長期を見据えた次期「県立高校の将来構想」の案が令和6年12月に公表されるとともに、県内各地で説明会が実施されました。この場をお借りして、概略を紹介いたします。本構想は、ICT環境の整備や想定を上回る生徒数の減少等の変化に対応するため、予定を前倒しして、令和7年度から令和16年度までの10年間を計画期間として策定するものです。急速な少子化に伴い県立高校の小規模化が進行し、高校教育の質の維持・向上を図ることが課題となっており、同時に、生徒の学習ニーズが多様化し、時代に即した学びや多様な学習機会の提供が必要となっているといった背景を踏まえ、少子化の中にあっても、生徒にとってより良い教育環境を提供し、

選ばれる学校づくりを進め、10年後の県立高校のすがたを示すことを将来構想の趣旨としています。

基本方針として次の三つが提示されています。一つ目、探究的な学びに重点をおいた新しい普通科系学科・コースや、最先端で実践的な専門教育を実施する専門学科、生徒一人一人の状況に合わせて学べる学校など、魅力と特色ある学校の設置を進め、多様化する教育ニーズに対応した選ばれる学校づくりの推進。二つ目、市町村や大学、産業界など、多様な主体との連携・協働体制の構築を進めるとともに、ICT等の諸技術も活用しながら、遠隔教育や学校間連携、外部人材との連携を進め、高校の教育環境の充実を図る。三つ目、生徒に多様な学習機会を提供するため、高校の再編整備を推進しながら、各エリアで一定規模の学校の配置を維持するとともに、様々なタイプの学校を設置することで、教育の質の維持・向上を図る。

時代とともに社会情勢も変化していきますが、その中でも村上高校生が、本校の教育課程の中で自ら学び続ける力を身につけ、校歌にあるごとく「真理を求め たゆみなき 我らが使命は たしなむ」という精神を受け継ぎ、周囲を幸せにする存在となることを切に願っています。これからも地域から信頼され、誇りとされる高校であり続けるために、同窓会の皆様方からの温かい激励と御支援をお願いいたします。

不偏 不党 広域新聞
公平 貢献 サンデー いわふね

故郷の今を伝える
週刊地域新聞です。

発行 毎週日曜(月4回、全4面・カラー刷)
購読料 1,300円/月
送料 無料

△定期購読のお申し込みは

(((SNSでも情報発信中)))

有限会社 いわふね新聞社
〒958-0864
新潟県村上市肴町4-19
電話:0254-50-7231
FAX:0254-50-7232

フェイスブック X(旧ツイッター)

県北の道の駅「朝日」

朝日 みのりの里
Asahi Midori no Sato

みどりの里 物産会館

身振米(コメ)おし

酒田屋 御菓子司

雨田 心

〒958-0846 新潟県村上市安良町3-8
(有) 酒田屋 日下正平(17回生)
http://sakataya-yajiemon.com

電話:0254-53-2527
定休日:日曜・水曜(不定休)

ふるさとだより 村上の魅力を世界に発信!



村上市長 高橋邦芳 (30回)

例年より雪の多かった今冬ですが、市内も新緑が美しい季節となりました。会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

故郷を離れ、ご活躍されている皆様へ村上市の近況をお話しさせていただきます。

昨年は、文化庁より日本遺産「北前船寄港地・船主集落」の認定を受け、これまで北前船の保存継承に取り組まれてきた皆様とともに喜びをわかちあうことができました。また、今年秋には「村上祭の屋台行事」がユネスコ無形文化遺産登録に向け審議される予定であり、本市の伝統や文化を活かしたまちづくりを進め、しっかりと未来へ受け継いでまいります。



釧路で開催された北前船寄港地フォーラム

さて、現在、大阪・夢洲で開催されており「2025年日本国際博覧会」でありますが、すでに「覧になった方もおられることと思います。」「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに今年10月まで開催されておりますが、期間中の7月28日

から31日には、私も役員として参画している「2025年日本国際博覧会」とともに、地域の未来社会を創造する「LOCAL JAPAN展」において、大阪府松原市、和歌山県有田市、山口県長門市、大分県多良木市といった全国の仲間たちと連携し、「日本各地の食と世界を」共創おにぎりで結ぶ」と題して、本市が誇る岩船米、塩引鮭をPRすることとしています。このおにぎりに通じて、本市に直接訪れていただく機会につながるよう、本市の魅力を存分に全国、そして世界に発信してまいります。

他方、昨年元日に発生しました能登半島地震は未曾有の災害でありました。漆器産地として繋がりのある輪島市、屋台行事で繋がりのある七尾市に代理寄附を募りお届けしました。しかし、昨年9月に発生した令和6年奥能登豪雨により復旧半ばである能登地方では再び大きな被害が発生し、重ねて代理寄附を実施したところでもあります。昨年9月の豪雨災害では、市内においても甚大な被害が発生し、激甚災害の指定を受けました。広範囲において激しい雨が降り続き、9月の観測史上最大となる雨量を記録、農業施設の被害や林道の崩落に加え河川の被害が確認されましたが、幸い人身及び住宅等への被害報告はなく早期復旧に向け工事を進めております。そのような中、令和4年8月の大雨災害から2年半が経ちました。復旧が進み、昨年11月29日をもって災害救助法に基づく救助が完了したことから災害対策本部を廃止し、災害復興本部を中心に本格的な復興を進めています。この豪雨災害の記憶と教訓を風化させることなく後世に継承することを目的として、学校法人国



際総合学園新潟デザイン専門学校にご協力をいただき、絵本「小岩内のきせき」を制作しました。親しみやすい絵の中にも厳しい表情のシーンもあり、当時の様子がわかりやすく伝わる内容となっております。市ホームページからもご覧いただけます。今年3月9日をもって「ぶどうスキー場」が37年の歴史に幕を閉じました。地元の方はもちろんのこと、多くのスキーヤーに愛されてきたスキー場でしたが、開業当初は年間2万人の賑わいを見せていた利用者も近年は1万人を下回っていたことなどから閉鎖をいたしました。最終営業日には感謝祭を開催し、バルーン滑走や雪上花火で大いに盛り上がりました。

さて、本市がこれまで実現に向け準備を進めてまいりました施策が開始しております。ゼロカーボンシティを目指した木質バイオマス発電事業や令和9年オープンを目指しリニューアルする道の駅「朝日」、村上駅周辺まちづくり事業では統合保育園の整備運営事業者が決定、いよいよ工事がスタートします。本市及び胎内市沖における洋上風力発電事業では令和11年6月に商業運転開始予定で取り組みが進んでいます。地域資源を活用した循環型社会を構築し、次世代に誇れる持続可能なまちの実現に向けて着実に歩みを進めています。

また、毎年皆様から好評を頂いておりますふるさと納税の返礼品であります。本市の魅力が詰まった逸品をご用意しております。岩船産コシヒカリ、村上牛をはじめ、塩引鮭、酒、村上茶、越後本スワイ、堆床、しな布等ぜひ、皆様の故郷・村上の魅力を感じて頂くとともに、大切な方への贈り物としてもご利用いただければ幸いです。会員の皆様のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げますとともに村上へのお越しを心よりお待ちしております。

村上に帰省の際は是非お立ち寄りください
ご来館を心よりお待ちしております



新潟県 瀬波温泉 海の彩り 夕陽の季節

露天風呂 大観荘 七なみの湯

〒958-0037 新潟県村上市瀬波温泉2-10-24
TEL.0254-53-2131(代) FAX.0254-53-2768
http://www.taikanso.senaminoyu.co.jp
e-mail taikanso@senaminoyu.co.jp



SINCE1777年 安永6年創業
料亭 能登新 0254-52-6166

超人気!! 村上限定販売酒

紫雲 大洋盛

普通酒 720ml 924円 1.8l 2,035円
純米吟醸酒 720ml 1,452円
本生酒 720ml 1,210円

益 甚(ますじん)

お届けします。18回生 益田茂彦
村上市大町1-19
Tel0254-53-2432 Fax0254-53-2652

村高同窓会関東支部役員一覧

令和6年度年会費拠出者一覧(351名)

2025年3月末現在

Table with columns: 役職 (Role), 氏名 (Name), 卒業 (Graduation Year), and a list of 351 members with their respective graduation years and names.

関東支部からのお知らせ

- 1. 会員情報の変更(物故、転居など)があった場合は、以下に連絡をお願いします。
事務局 臼井潔人(27回生)
メールアドレス kiyoto.usui@jcom.home.ne.jp
携帯電話番号 090-6147-4501
2. 関東支部の活動を継続するために、一口2,000円の年会費を募っています。
*同封した払込取扱票で納入をお願いします。取扱票には住所、氏名とともに会員コードと卒業回を記入願います。
*総会当日でも受け付けています。受付担当者にお申し出ください。

事務局員として長年尽力いただいた23回生の高橋光顕さんが2月18日に他界されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

